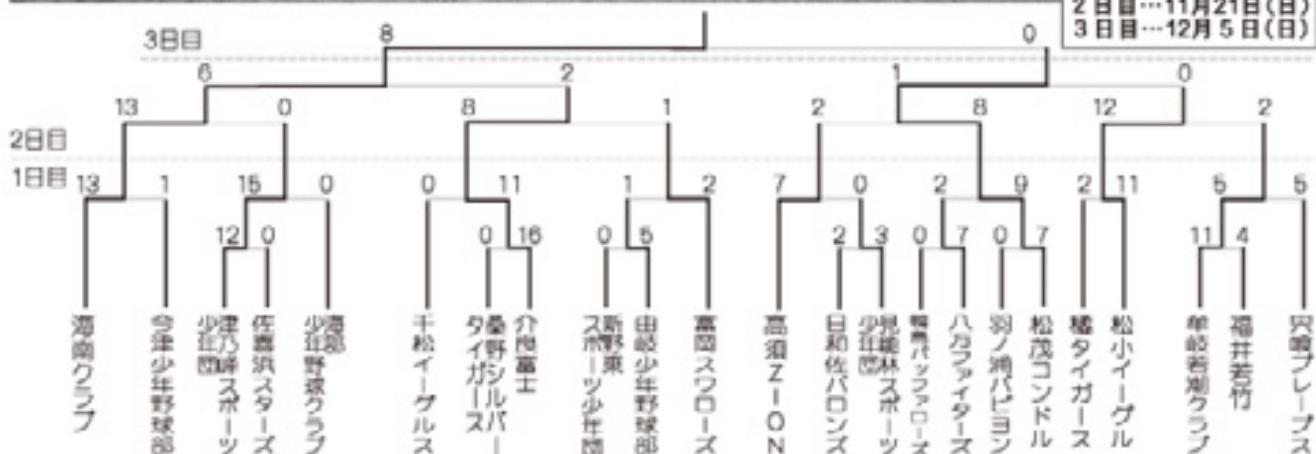


第5回 少年野球海陽大会



1日目…11月20日(土)
2日目…11月21日(日)
3日目…12月5日(日)



スポーツ少年団フェア 於：蛇王運動公園

平成23年1月23日(日) 海陽町のスポーツ少年団12団体の団員及び保護者、およそ280名が参加してスポーツ少年団フェアが開催されました。

この活動ではスポーツ少年団の団員が、一同に集り、ともに活動することを通して団をこえての交流を図る。又、清掃活動を通じて、地域への関心を深め自分から進んで物事に取り組む態度や、思いやりの心を持つことを目的に活動しました。

活動終了後、辻スポーツ少年団長から「町をきれいにすることで心もきれいになります。普段からまちのゴミに気がついたら片付けましょう。」と、今後の活動に期待を寄せ挨拶がありました。



親子でゴミ拾い



平成22年12月22日～25日までの1夜行2泊4日で、岐阜県飛騨高山スキー場で町内の小、中学生26名が参加して雪国スキー体験教室が実施されました。

教育委員会では、ウインタースポーツの代表であるスキー実習することにより、スキーのレベルアップはもちろんのこと、異年齢の集団生活により社会性の向上を目指すことを目的として今年も活動を計画しました。

普段は体験できない雪国でのスキー教室は、貴重な体験になったことと思います。



参加者の声

雪は思っていた以上に重く、ブーツをはいて歩くだけでも大変でした。1日目は疲れて早く帰りたいと思っていたけど、最後の日にはすべれるようになり「スキーって楽しい」と思うことができました。

初めはスキーが思った方向へ行かず苦労しましたが、インストラクターの先生のアドバイスのおかげで、自分でもうまく滑れるようになりました。
来年も絶対に行きたいと思います。

最初は難しくて雪の上で転がってばかりでしたが、2日3日と日がたつにつれ、うまく滑れるようになりました。バッチテストでも練習どおり滑ることができ、合格できました。
来年は一つ上の級を受けたいと思います。

【生涯学習講座】

クリスマスケーキ・ リース作り



12月23日(木)阿波海南文化村（三幸館・工芸館）においてクリスマスケーキ作り、リース作りが開催されました。両教室とも定員いっぱいの参加者で、楽しくワイワイとイチゴのケーキを作ったり、オリジナリティあふれる素敵なリースができあがりました。



海南地区婦人会活動概要の報告**① 早煮昆布料理教室**

- ◆日 時…10月19日(火)
- ◆場 所…海南文化村調理実習室
- ◆参加者…25名

丸岡草代子先生のご指導のもと、昆布の変わり巻き・昆布入りハンバーグ等々、早煮昆布を使った美味しい栄養価の高い料理を学びました。

② よんでんIH調理実習

- ◆日 時…10月21日(木)
- ◆場 所…県南防災センター
- ◆参加者…10名

災害時の炊き出しを想定し、かやくご飯、秋刀魚の梅風味煮、牛乳入り汁物等を調理し、大勢の方に食べていただきました。

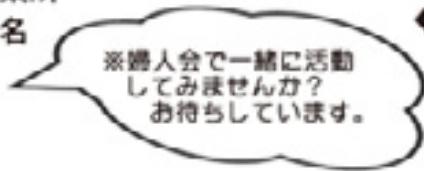
③ フリーマーケット

- ◆日 時…11月7日(日)
- ◆場 所…ピクニック公園
- ◆参加者…20名

余った洗剤やサイズが合わない衣服、要らなくなった進物等を持ち寄り、極安のお値段で買い物を楽しんでいただきました。

④ 虹作業所祭り(出店)

- ◆日 時…12月5日(日)
- ◆場 所…虹作業所
- ◆参加者…12名

**⑤ 花いっぱい運動**

- ◆日 時…12月21日(火)
- ◆場 所…虹作業所
- ◆参加者…10名

海南・海部地区の保育所、幼稚園、小・中学校へ花をお配りしました。

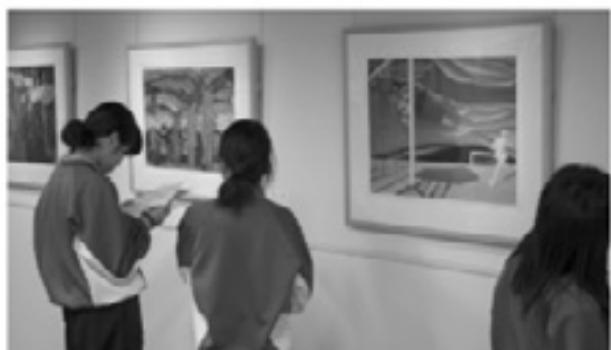
企画展

中国雲南版画展 ～相生森林美術館所蔵品より～

那賀町の相生森林美術館は、中国雲南の木版画を多数収蔵しています。海陽町立博物館では昨年10月30日(土)から11月28日(日)まで、第30回企画展として「中国雲南版画展～相生森林美術館所蔵品より～」を開催し、海陽町文化祭の期間中に480名の来館者がありました。

旧相生町の時代に「相生番茶」と類似したお茶の文化をもつ中国雲南省との交流が始まりとなり、相生森林美術館のオープンの記念に収蔵した中国雲南版画のうち、35点の作品を借りてこの度展示しました。

町内の海部郡特別養護老人ホームに入所している方々や、本町あるいは隣町牟岐町の小学校や中学校の児童生徒らの一部も、施設や学校からの引率により展覧会を見学しました。



中国雲南省は、日本の森林文化とも深い関わりがあるといわれ、お茶の文化が類似しているように、版画においても伝統的に木版画が発達したという共通点があるといえるでしょう。油性や水性の絵具を用いた、日本ではめずらしい中国雲南版画にみられる独特の色彩感覚や雰囲気をもった作品の展示から、アジアアートの広がりの一端を堪能いただけたのではないでしょうか。





少子・高齢社会の到来と相まって、特に過疎地域での人口の減少が進んでいます。婦人会でもその余波を受け郡内6地区あった活動団体は統合を余儀なくされ、現在では4地区がそれぞれに工夫を凝らし、地域性を活かした地道な活動に取り組んでいます。

平成22年度 海陽町婦人会連合会活動報告

① 徳島県婦人会連合会 第25回 交流芸能大会

- ◆日 時…9月30日(木)
- ◆場 所…あわぎんホール
- ◆参加者…50名
- ◆担 当…海南地区婦人会

海陽町婦人会は、ハワイアンダンスや民謡、お手玉演舞など5つの演目を熱演し、日頃の練習の成果を大いに発揮しました。

② ハンセン病回復者1泊里帰り支援事業

- ◆日 時…9月30日(木)
- ◆場 所…海部公民館・リビエラレisure
- ◆参加者…19名
- ◆担 当…穴吹地区婦人会



25名（関係者を含む）の万々をお迎えし、昼食は海陽町の手づくり郷土料理でお接待しました。歓迎会では婦人会員がかくし芸を披露するなど、和やかな実りある親睦会になりました。

郷土料理で接待

③ 海陽町婦人会連合会 交流グラウンドゴルフ大会

- ◆日 時…10月23日(土)
- ◆場 所…旧海部西小学校グラウンド
- ◆参加者…75名
- ◆担 当…旧海部地区婦人会

秋空の下にカーンと快い打球の音が響き、笑顔に輝くあの人もこの人も、元気いっぱい1日を楽しみました。

④ 徳島県婦人会連合会 活動発表会

- ◆日 時…11月19日(金)
- ◆場 所…あわぎんホール
- ◆参加者…28名

⑤ 海陽町ふれあい駅伝大会

- ◆日 時…平成23年1月16日(日)
- ◆場 所…まぜの丘
- ◆参加者…13名 あめ湯の接待

⑥ 日本赤十字徳島支部 赤十字のつどい

- ◆日 時…平成23年1月28日(金)
- ◆場 所…あわぎんホール
- ◆参加者…11名

この日は、日赤奉仕団として日頃の婦人会活動が評価され、岡澤恵美子会長が名誉ある「功労者表彰・金賞」を授与されました。

⑦ 海部郡婦人会連合会 新春のつどい 研修会

- ◆日 時…平成23年1月30日(日)
- ◆場 所…海南文化村
- ◆参加者…260名



午前中は“Foodと風土をつむいで”を演題に渡辺純子先生にご講演いただき、午後は各町それぞれに趣向を凝らした自慢の芸が披露され、地元の人たちにも大勢観に来て頂き、楽しく有意義な新春のつどいとなりました。

昆布森たこおどり



【区間賞】

○ 小学生男子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	相生クラブA	藤澤元貴	9.04
第2区	相生クラブA	中村友哉	7.52
第3区	牟岐若潮クラブA	川添由伸	6.15
第4区	牟岐少年野球部A	中村拓郎	8.16
第5区	日和佐バロンズA	千村康介	9.30

○ 小学生女子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	海部JVC(A)	山田涼加	10.05
第2区	海部JVC(A)	山田清加	8.30
第3区	川上若あゆクラブ	森口麻友香	6.57
第4区	海部JVC(B)	坂本歩樹	9.40
第5区	海部JVC(A)	中野未彩	11.22



○ 中高生男子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	PINK軍団	下内仁史	7.27
第2区	PINK軍団	龍田雅士	6.08
第3区	なかよし軍団	長浜奈樹	4.50
第4区	雑草軍団	浅田浩輝	6.19
第5区	雑草軍団	水上勝哉	7.44

○ 中高生女子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	チームガチャピン	高戸きらり	9.11
第2区	チームガチャピン	外磯優希	8.17
第3区	チームガチャピン	小島梨沙	6.18
第4区	海南中学校バスケットボール部	山本蓮奈	8.45
第5区	チームガチャピン	小澤由衣	9.23

○ 一般の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	雑草軍団	山崎優希	7.44
第2区	雑草軍団	住友泰介	6.37
第3区	なかよし軍団	柿原慎哉	5.07
第4区	雑草軍団	西川誉	6.24
第5区	雑草軍団	原緑季	8.02



第5回海陽町新春ふれあい駅伝

1月16日(日) 於：蛇王運動公園

今年は天候にも恵まれ、過去最高の108チームが参加して開催されました。

1区・5区は2.5Km、2区・4区2Km、3区は1.5Kmでそれぞれ日頃の練習の成果を発揮し、健脚を競いました。

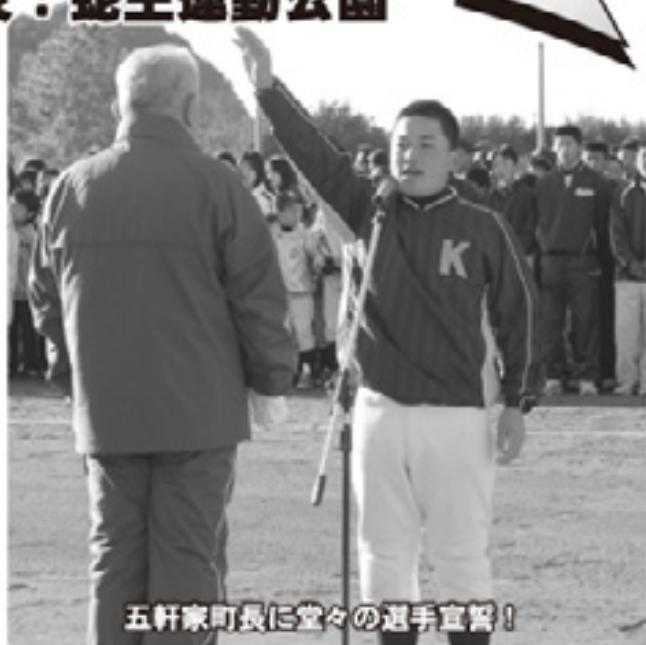
選手の皆さん、お世話をして下さったスタッフの皆さん、ご苦労様でした。

*各部門ごとの成績、及び個人成績は次の通りです。

【団体表彰】

○ 小学生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	日和佐バロンズA	42.08
第2位	相生クラブA	42.08
第3位	牟岐若潮クラブA	43.36



五軒家町長に堂々の選手宣誓！

○ 小学生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	海部JVC(A)	47.21
第2位	川上若あゆクラブ	49.18
第3位	海部JVC(B)	50.00

○ 中高生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	爆走軍団	33.52
第2位	海部高校B	36.03
第3位	牟岐中駅伝部	37.06

○ 中高生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	チームガチャピン	42.02
第2位	海南中学校バスケットボール部	44.19
第3位	宍喰中学校ダブルドリブル	44.45

○ 一般の部

	チーム名	タイム
第1位	雑草軍団	33.56
第2位	なかよし軍団	35.06
第3位	大塚ワジキカラリーメイツ	37.58



小学生女子の優勝 海部JVC

身近なことから考える人権

～「イクメン」～



社会教育指導員 谷崎 淑文

昨年の新語・流行語大賞で、「イクメン」がトップ10に入りました。受賞者は4児の父親として育休をとったタレントのつるの剛士ですが、知事や市長が短期間ながら育休（特別職のため一般休暇扱い）をとったことが、賛否両論を交えて話題となりました。

「イクメン」という言葉は、2006年に広告会社の父親を中心とした有志が立ち上げた任意団体「イクメンクラブ」が最初に使い始めたそうですが、子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性のこと。または、将来そんな人生を送ろうと考えている男性のことで、これを「イケメン」に引っかけて、男性が子育てをする姿がかっこいいという雰囲気が広がっているように感じられます。

2009年、男性も女性も子育てや介護をしながら働き続けることができる社会の実現に向けて、育児・介護休業法が改正され、昨年6月から施行されました。これに合わせて、男性がもっと積極的に育児にかかわることや育児休暇を取得できるように社会全体の気運を盛り上げようと、厚労省が立ち上げたのが「イクメンプロジェクト」です。現在、約3割の男性が「育児休暇の取得」を希望している一方で、実際の取得率は、1.72%にとどまっています。また、日本の男性が家事・育児をする時間が他の先進国と比べて最低水準であり、それが子供を持つことや妻の就業率の維持に悪影響を及ぼしているとして、男性の育児休暇取得率を2017年度には10%に、2020年度には13%に上げることなどを目標に掲げ、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の調和）の実現に取り組んでいます。

「主婦」に対して、家事をこなす男性を指す

「主夫」という言葉もありますが、「第4回全国家庭動向調査」（2008年7月実施）では、妻がフルタイムで働いていても夫の6人に1人は家事をせず、ほぼ70%の家庭で育児の80%以上を妻が負担と回答しているように、依然として家事・育児の負担が女性の肩にかかっている実態が明らかになっています。男性、女性を問わず、「育児は女性」という価値観や固定観念も多いかもしれません。ハードルはまだ高いようです。同じ調査で、「専業主婦志向の妻が増加」という結果も出ていますが、それでも時代は動いていると感じます。仕事と育児はどちらも大切です。“仕事も子育ても”どちらも充実した生活に向けて必要なのは、家庭や職場における互いの理解と支え合いであり、実態に合った社会全体の環境づくりのように思います。

男性が育休をとって育児にかかわれば、家庭生活が円満で、少子化に歯止めがかかり、仕事の効率が上がるかのような論調にはいささか疑問を感じますが、男女共同参画の時代を迎え、「男性は外に出て仕事、女性は家庭」といった伝統的な価値観やスタイルが大きく変化しているのは確かなようです。

育休をとるだけが「イクメン」ではなく、育休をとらなくても子育てを楽しみ、積極的にかかわっている男性はたくさんいると思います。親としていっぱいの愛情を届けることが、子どもにとっても一番の幸せだと思います。考え方はそれぞれに違うと思いますが、育児は子どものためであり、いろいろな形の「イクメン」があつていいのだと思いながら、「イクメン」という言葉に何となく違和感を覚えるのは、やはり古い人間なのかもしれません。



島県がよりよい地域へと発展していくにはどうすればよいか、今年はそれを研究のテーマとし、経済学をより深く学んでいきます。また、3月にはイギリスに短期留学します。語学はもちろん、経験を糧にして大切な何かを学び、それをしてきた事や、その成長させることをやりたい」と思っています。「今しか出せません。向かって持ち続け、自分の目標を成長させます。また、私も挑戦して支えづにいきたいです。感謝していきたいです。

本日はありがとうございました。

島左川貝岡池和森丸原片片追生青山前平原乃鳥富竹佐喜朝
川海内塚山田田 岡 島岡谷垣山本川岡 一澤田岡川多川

2011年(平成23年)海陽町成人者名簿

(敬称略 順不同)

海南地区

隼光孝元博直純智美有真政毬友麻康明裕直美拓竜 雄勇威
弥基太興樹登子代恵希美美香美衣成紀士希仁磨矢俊生馬徳

東山森丸丸松松早谷桑大大松戸谷志申岡戎浦井山花鶴瀧
本下本田永浦元岡村黒井島田本原田川川井上口下本和川田
千真 ひ 英 亜
奈太勝大嵩和昇良政誠健亮有か茉和典綾里麻 衣佑一敏正大
美郎太貴浩也平介樹也太佑未る由海子那香姫雅香樹将幸之輔

富登田谷谷立祖島才黒鍛鏡井井天 谷山宮板原西戸北浦井
田井村 田川田力越治 花花口野 崎崎本東 野村川崎上
崎 未 菜 はひ
陽嶺航美隆光直慶慎太智凌紫咲桂 優菜萌亞津 優裕ると
介太太果幸希也佑也氣尋一乃希輔岬 美美絵季子遙梨子かみ

前東野長谷竹高島重佐北北岸小伊井赤青 福山山三前堀坂演
田山々井口田島崎田川川岡本倉東口阪山 光下口浦川川東
村 有保 ち 江 谷 枝 友
善和温 洋紀 誠佳奈隼亮ひ禎利 俊 美裕梨早昂貴 里
光紀子良平信毅也里美人太ろ幸加聖涼之 宇矢花紀大広瞳恵

穴喰地区

メ長樽多竹島島重小小栗公勝尾岡大戎戎戎戎戎石阿力吉山松
イクビー尾井田本崎崎田南坂須文浦崎 野谷谷田田井津田永下崎
百 な実 さ 梨
ス合里祐裕夏ぎ沙公遙 健や智亮菜有美里忠一 良 恵祥佑
華子佳哉行樹さ樹威平禪人か美輔巳史咲子晃斗渚典彩子志香

海部地区

区

地元の仲間と共に迎えることができとてもうれしく思います。私は中学校まで海陽町ですごしました。自由にのびのびと生活していた15年間は色々な思い出がつまついて、学校行事に全力で取り組み、何気ない日々の暮らしでしたが、笑い声に溢れていて、友達と20歳の自分を思い描いていた頃がついこのあいだのことを感じるほど充実した毎日をおくことができ、この日々と仲間は私の宝物です。

高校生になり、私は地元を離れ、徳島北高校に入学しました。地元の友達との別れが辛く、一人で違う高校に行くということに対して不安もありましたが離れていても応援してくれている仲間がいることが支えとなり、私の力となりました。

徳島北高校での高校生活は、20年の内で最盛期と言えるぐらい、毎日が楽しく朝から夜遅くまで勉強するという生活をしていましたが、先生とクラスみんなで授業に対しても遊ぶことに對しても全力で取り組み、同じように戦ってきましたが、先生とクラスみんなで切磋琢磨しあい、どんなことも乗り越えることができました。

どんなに大変でも、自分のため、仲間のことと思うといくらでも力が出て、一日一日を一所懸命に生きている自分を高校生

活を通してみてることができました。北高の仲間との3年間は私の人生のなかで大きなインパクトを残しこれから先の人生の道しるべとなりました。

現在、私は大学で国際経済学を学んでいます。経済の基礎はもちろん、大学で出会った新しい仲間と世界経済、第3世界、貧困について、特にゼミで2、3年生の40人ほどで、「どうしたら、地球上の全ての人々が、より良い生活が出来るのか。自分たちができる事は何なのか」などをみんなで意見を出し合いながら、意見を出し合っている。

沢山の人出会い、様々な人の意見を聞くことで自分が気付かなかつた点や新しい発見ができ、自分がまだまだ、知識不足であることや、話す能力が弱いことを実感しました。

多くの人と対話することで見えてくる自分の良い影響を与えてくれる大学で興味があることやりたいこと夢や目標が沢山増えていきました。

実際に今は、国際協力、国際団体ビジネス企画セミナー・塾講師・ダンスなどをしています。

私の将来の目標は、自分が死ぬときに最高の人生だった、次生まれ変わっても、もう一度同じ人生を歩みたいと思えるように、毎日を楽しく全力で悔いの無いように自分を高め続け生き

て行くことです。私たち一人一人は、大きな宇宙という生命の一部であり必要とされて存在しています。そして、私は家族や仲間に支えられ、今自分らしく生きています。一所懸命働くこと、勉強すること、感謝の心を忘れない、素直に正しい行いに務めること、日々の暮らしのなかで心を磨き人格を高め続けること、このような当たり前のことを一所懸命務めることに人として生きる意義があり、人としての生き方だと思います。

そして、わたしは、この生き方をするために今自分が行つてゐる勉強や、世界の人々と会話するためには在学中に四力国語をマスターし、将来的には七力国語を語を話せるよう日々努力することを決めました。

しかし、これは短期目標であり私的人生はまだまだこれからである長いので、その先さらなる夢に向かって生きていき、ここにいる皆さんが、世界中の人々に向けての人としての生き方を伝え発信し、夢をもつこと、生きることの素晴らしさを分かってもらうようなグローバルな夢への戦士ドリームファイターとして生きて行きたいと思います。本当にありがとうございました。

皆様、明けましておめでとうございます。本日は私達の為にこのような式典を開催していただき、ありがとうございます。

今日、ここ海陽町で皆と一緒に成人式を迎えることができて、とても嬉しく思うと同時に、20年間私達を育て、支えて下さった両親、先生方、地域の皆様、大好きな友人達には感謝の気持ちでいっぱいです。

私は海部高校へは行かず、徳島市内の高校へ進学しましたので海陽町を離れて早5年が経とうとしています。帰省の度に、この町の良さ、温かさ、また不便さなど様々な感情を覚えます。私が、何年経つても私の故郷はここで、大好きな町であることに変わりはありません。今は大阪の大学に通い経済学を専攻しています。日々、色々な事を経験し、たくさんの人出会い、学びを得ています。私は将来農かな人間になつて立派な社会の一員として徳島のために働きたいと思っています。海陽町そして徳



平成 23年 海陽町成人式

～新たな決意を胸に132名が大人の仲間入り～

1月2日(日)、阿波海南文化村において平成23年海陽町成人式が開かれました。

今年成人を迎えたのは、男子70名、女子62名、計132名でした。

式典では、西本教育委員長、五軒家町長、白浜町議会議長よりあたたかい言葉をいただきあと岡津 良典さん
に記念品が手渡され、早元 良介さん、山口 枝梨花さん、尾崎 智美さんが将来への抱負を述べられました。

式典終了後、中学校の恩師である百々 史存先生 田上 正史先生 田上陽子先生より、中学校の思い出話や、記念撮影が行われ、人生の新しい門出の日を祝いました。

【新成人謝辭】



大人が心地いい
前川 勝士

頗るお詫び申します。

新成人を代表して一言お詫び述べさせていただきます。

本日は私たちの為に、このような盛大な式典を開催していただき、本当にありがとうございました。思い返せば誕生して早いもので、20年が過ぎました。その間、両親を初め多くの方々に支えられて立派に成長する事ができました。ありがとうございました。

また、小さい頃から顔馴じみの友達も高校時代の友達も皆すっかり大人になっていて、成人したんだなと実感しました。本当に嬉しいです。

今日から私たちは新成人としての第一歩を踏み出しますが、まだまだ未熟な点がいっぱいあると思いますので、これからも末永く、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひいたします。以上、簡単ではございますが新成人代表お礼の言葉とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

本日は私達のためにこのように盛大に式を開いて下さりありがとうございました。
20歳という社会への一步の年を、幼き頃からの友人と迎えることができ、大変うれしく思います。豊かな自然と暖かな町の人からなるこの海陽町は、私を含め今この会場にいる皆さんにとつての宝だと思います。
この慣れ親しんだ町を離れ早2年になりますが、海陽町、くじけそうになつた時に自分のホームとして大きな支えになつております。
私は小学2年生の頃から11年間バスケットボールをしていました。小学校の頃、バスケットボールの練習のために、地域の人々が協力してくれたこと、お世話になつたこと、印象的に記憶に残っています。自分がここまでやつてこれたのも、周りの人々が支えがあつたからこそで、今まで



はやもとりゅうじやけ
早元 良介さん

将来への抱負



やまぐち えりか
山口枝梨花さん

本日はこのような式を開いて
くださり、また私に皆さんの前
で将来の抱負をのべる機会をい
ただきまして、ありがとうござ

で自分にかかわってくれた全ての人に感謝の気持ちが溢れています。
不景氣で就職難の現実に不安を抱くこともあります。不安定な社会のなか、自分でなく世界の紛争や貧困で人が人を傷つける現実があります。

私は世界を動かすことは出来なくとも、現実に目を向け、人の為に動き、周りを幸せにできる人間になりたいと思つています。社会から見るとまだまだ未熟者で、ぶつかる壁も多いかと思ひます。しかし、全ての経験を自分のものにし悔いのない人生にしたいです。

「お帰り！」と言つてくれる場所がある限り、自分らしく自分のひいたレールを信じて頑張つていきたいと思います。本日は誠にありがとうございました。

かい よう
2011 海陽
2月 公民館報
第29号

祝 海陽町成人式



Topic

海陽町指定文化財(史跡) 海部城跡

● 永禄年間(1558～1570)に海部友光が築いたという海部氏の居城である。天正3年(1575)土佐軍、同13年(1585)豊臣軍に攻められ、二度落城した。後、阿波九城の一つの柄城となり、池田の大西城とともに、隣国土佐への備えとして重要視された。一国一城令により寛永15年(1638)廢城となる。

子ら行きてまた独り居の三日かな
去年今年また一段を登るなり
置き兎不安挑戦農を継ぐ
ふくよかな赤児の写真初笑い
大どんど崩れんとして火の猛ける
初蓋や濃茶いたまき宴に入る
ふくふくと三重ねの幸饅餅
落し蓋踊りおどらせお節煮る
退院の父を迎えて初詣
要児生れ五世代揃うお元日

海部ひまわり俳句

ほつこりと炊けて旨きよむかご飯夕餉の灯りに卓取り囲む
柚子浮かべ冬至の風呂に浸りつつ独り暮らしの幸せゆらゆら
枇杷の花香りて知らす花時を目立たぬ花の何故か愛しき
正月に子孫二組来たり言う海部の魚・米・星満天と
母川に来て思うなり川あまたに呼び名あれども母川は佳し
農なればし終えることなく年越して元日言わずハウスに向かう
盆がくる正月來ると草ひきて幾年経つるこの山の辺に
歳月の過ぎゆく早さを身に覚ゆ焦る時には空を仰ぎぬ
給わりしあまたの愛を日々孫に与える祖母のひとりかわれ

松山基作子
溝内和恵
小笠仁子
池田孝司
北村千代子
西田美代
橋本多恵子
桺岡節子
風呂谷幸子

西津歌元木枝大公明一妙子子子子子嘉素禮歌美代三美二藤原本田田木本佐谷

海部短歌会

のみこんだ言葉尾をひく胸の中
温かい言葉で落ちる胸の棘
あんた誰ついにこの日が来てしも
宅配に大事な心ついて行く
家族みな平凡だけど古とする
鷹産んで次第に細る薺の脛
人生をやり直すには年をとり
新年は大事に生きる今日の今
平凡と言う日の中の幸せ度

石垣小道	福岡純山	中村あかり	黒岩一平	太田一洋	風呂谷いずみ	北川弥生	山本小飼	高木柳月	井上可楽
------	------	-------	------	------	--------	------	------	------	------



第568回 綱代川柳一月回会より

穴喰俳句 二月例会より

そのなかに犬も入りて焚火の輪
冬夕焼もうすぐ子らの帰るころ
年用意菓も買って帰るかな
生みたてのすこし桃色寒卯
冬ぬくし山ふところに家八戸
鹿鳴いて山の暮らしも馴れたもの
平穏に生きて幸せ寝正月
寒の空しじまに沈み月青し
前に向き後ろへむきて焚火の輪
短日のコーヒー店に好きな曲
極月や声まつたりと研ぎ屋来る
暖房の部屋で暮らせる至福かな
花籠に眠る子猫や冬うらら
千両を活けて晦日の八つ下がり
去年今年火の用心の声ひびく
まつすぐに吊り下げてあり新暦

木下野生	元木朱子	長岡達江	藤川照子	梅田千恵子	中島時	寺崎照代	中岡啓泰	中島時	藤川照子	梅田千恵子	長岡達江	元木朱子	木下野生
鍛治田辰	間戸谷恵子	阿辺とく江	森浩子	谷口洋根子	田中たち子	津川須美江	西澤初江	大田充治	橋口五織	工藤歌子	山本達平	寺崎照代	木下野生

海南俳句 初句会より

百姓に定年はなし歎始めす
寒い日は寒いお顔の六地蔵
病氣とは生きてる^{あかし}証梅開く
何もないことの幸せ福寿草
夫ひとり銘酒なみなみ小正月
正月や土間に溢れる靴の数
動く雲動かぬ雲や女正月
一湾に水仙にはふ浜の道
子等帰り狭庭に遊ぶ寒すずめ
九十回年改めし母の朝
あと一日残して替える新暦
酔醒の水のうまさや年新た
とりどりの正月飾り燃えつ舞う
空見上げ襟元おさえ寒の入り
サクサク戯むれ歩む春渚
鳥の声すれば海見る初座敷
金色の初日^{ひじき}拝む今年また

橋本幸子	武知陸子	叶岡陽二	平道はつ子	楳口五織	大田充治	山本達平	西澤初江	大田充治	橋口五織	工藤歌子	津川須美江	田中たち子	寺崎照代	木下野生
鍛治崎郁夫	廣瀬克子	富田聞二	阿辺とく江	森浩子	谷口洋根子	田中たち子	西澤初江	大田充治	橋口五織	工藤歌子	津川須美江	田中たち子	寺崎照代	木下野生

平成22年度 海陽町公民館大会 生涯学習推進大会

とき 平成23年2月27日(日) 午前10時より

ところ 海南文化館

主催 海陽町公民館・海陽町生涯学習推進協議会

後援 海陽町教育委員会

テーマ 地域の活力は公民館から

趣旨 公民館を地域コミュニティの拠点として、現在の厳しい社会状況のなか地域の「住民力」を結集し、新しい時代や輝く未来を創造する。

日程 9:30~10:00 受付
10:00~10:30 開会行事

10:30~12:00 講演

演題：『海部の国の再興に向けて』
講師：鳴門工業高校教諭 林 博章 先生

13:00~
分館交流芸能大会

カラオケ・民踊・
日舞・詩吟・ほか



2月26日(土)~2月27日(日) 展示

公民館活動写真展……川東・浅川・川上・海部・穴喰各公民館
海陽町内小・中学生人権ポスター作品展

※ご近所お誘い合わせて、多数ご参加ください。

平成23年度
(2011年度)

スポーツ安全保険のしおり

5名以上の団体で
ご加入ください

この「しおり」は、スポーツ安全保険の概要を説明したもので、団体構成員の皆様にもお渡しください。

1 スポーツ安全保険とは

加入対象 → スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動を行う社会教育関係団体がご加入になれます。

(財)スポーツ安全協会が契約者となり、加入手続きを行った5名以上のアマチュアの社会教育関係団体^①の構成員を被保険者(被保険者の対象となる方)として、損害保険会社10社(裏面ご参照)との間に、傷害保険及び賠償責任保険を一括契約し、これら保険の他に協会で運営する「共済見舞金制度」を組み合わせた補償制度です。

(注1) 社会教育関係団体とならない例

※家族だけで活動する団体 × プロスポーツを行う団体 × 優利活動を行う団体(会員制スポーツクラブ等でも、その会員・参加者は加入できます。)

傷害保険 急患で偶然卒来の事故により致った傷害による死亡、後遺障害、入院、手術、通院を補償
※日射・熱射病及び細菌性・ウィルス性食中毒も対象となります。ただし、AW区分では団体活動中とその往復中のみ対象となります。**賠償責任保険** 他人にケガをさせたり、他人の物を壊したことにより、法律上の賠償責任を負うことによって致った損害を補償**共済見舞金** 突然死(急性心不全、胸内出血などによる死亡)に対し見舞金を給付 × AW区分では団体活動中とその往復中のみ対象となります。**対象となる事故の範囲** 日本国内での次の事故が対象(学校管理下を除く。)**団体での活動中****団体活動への往復中**

① 学校管理下の活動は対象外

被保険者の所属する「団体の管理下」における団体活動中の事故

※AW区分に限り、「団体活動中及びその往復中」
以外の事故も対象(日射・熱射病、細菌性・ウィルス性食中毒及び突然死を除く。)

所属する団体が指定する集合・解散場所と被保険者の自宅との通常の経路往復中の事故

※自動車運転中の事故は、賠償責任保険の対象とはなりません。ただし、被保険者自身のケガは傷害保険の対象となります。

学校教育法に基づく幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、特別支援学校及び児童福祉法に基づく保育所の団体は、保険会員登録時に学校管理下でないものの校長の認証書が必要となります。学校管理下か否かは、校長の判断によります。

2 保険責任期間(一般団体の加入区分)

平成22年4月1日午前0時より平成23年3月31日午後12時まで

ただし、加入手続き^②が4月1日以降の場合、加入手続き日の翌日午前0時^③より平成23年3月31日午後12時までとなります。(注1) 加入手続日とは、加入依頼書を使用し掛金を指定銀行窓口で預込み、加入依頼書^④が戻された場合は戻送日を、指定銀行窓口以外、ゆうちょ銀行で預込むなど、加入依頼書を支店窓口に郵送する必要がある場合は、該日と加入依頼書送付の消印日のいずれか遅い日を指します。インターネット加入の場合は預金の払込日を指します。

(注2) 初月一括手続方式での中途加入手続きの場合、団体への入会日の翌日午前0時より有効です。

3 加入区分・掛金・補償額

入院・通院について治療日数1日目から補償されます。

※傷害保険の入・通院保険は医療費の対象ではなく、下表のとおり1日当たりの定額保険金が支払われます。

掛金は傷害保険・賠償責任保険の保険料と共済見舞金(20円)で構成されております。

一般団体の加入区分 (団体活動を行う5名以上の方々でご加入ください。加入者ごとに加入区分をご選択ください。)

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (一人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	共済 見舞金
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日数)	通院 (回数)		
子ども	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	A1	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償合算 1事故5億円 ただし、身体賠償は 1人1億円	突然死 (心不全) 胸内出血 180万円
中学生以下 (特別支援学校 高等部の 生徒を含む。)	上記団体活動に加え、個人活動 も対象 上級: 団体活動中及び その往復中の被保険者 下級: 上記以外(個人活動など) の被保険者	AW	1,150円	2,100万円 <small>日射・熱射病及び細菌性・ウィルス性食中毒の場合はA1区分と同様</small>	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償合算 1事故5億500万円 ただし、身体賠償は 1人1億500万円	身体・財物賠償合算 1事故500万円
大 人	高校生 以上 65歳以上 の方も加入 できます。 65歳以上	文化・ボランティア・地域活動 団体員の送迎、応援、準備、片付け スポーツ活動 スポーツ活動の指導 子どものスポーツ活動の指導 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合は A2区分	A2 C AC B	600円 1,600円 1,100円 800円	2,000万円 2,000万円 1,000万円 600万円	3,000万円 3,000万円 1,500万円 900万円	4,000円 4,000円 2,500円 1,800円	身体・財物賠償合算 1事故5億円 ただし、身体賠償は 1人1億円	突然死 (心不全) 胸内出血 180万円
	全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	9,000円	500万円	750万円	1,000円	1,000円	

※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

短期スポーツ教室の加入区分 インターネット加入のみの受付です。(教室ごとに5名以上でご加入ください。)

全年齢	短期スポーツ教室 (開催期間3ヶ月以内のスポーツ 教室)の活動	短期 スポーツ 教室	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償合算 1事故5億円 ただし、身体賠償は 1人1億円	突然死 (心不全) 胸内出血 180万円
-----	---------------------------------------	------------------	------	---------	---------	--------	--------	---	-------------------------------

※インターネット加入をご利用になれぬ場合は、一般団体の加入区分でご加入ください。

当しおりは、スポーツ安全保険の概要を記したもので、ご加入の際には必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。
また、詳細は保険契約及び特約書によりますが、ご不明な点につきましてはスポーツ安全協会又は東京海上日動までお問い合わせください。保険の詳しい内
容、資料請求は、
ホームページを
ご覧ください。財団
法人 スポーツ安全協会 徳島県支部(徳島県体育協会内)

〒770-0939 徳島市かちどき橋1丁目41番地 TEL 088(655)3660

<http://www.sportsanzen.org> ●資料請求は、インターネットより受付けております。